

「家族でやま学の日」の実施について

山口県が進める「こどもや子育てにやさしい休み方改革」の一環として、下松市立小中学校においても「家族でやま学の日」を導入し、家族で過ごせる仕組みを構築することで、子どもたちが休業日以外でも家族とともに、校外で体験や探究の学び・活動を行うことができるようにします。

制度の概要

- 校外での自主学習活動として位置付け、「欠席」扱いとはせず、「出席停止・忌引等」の扱いとします。家族の休暇に合わせて「県内」「県外」を問わず取得できます。
- 原則として、取得予定日の1週間前までに保護者が学校に申請します。
- 活用できる日数は、年間3日までとします。(1日単位の分割可、キャンセルも可)
- 活用できない日は、以下のとおりとします。 ※ 名称等は学校により異なります。

入学式・卒業式、始業式・終業(修了)式、運動会・体育祭、文化祭・発表会等
修学旅行・宿泊学習・遠足・社会見学、参観日、進路関係行事 等
学年または全校一斉に行うテスト(中間・期末テスト等)及び全国学力・学習状況調査・山口県学力定着状況確認問題

- 「家族でやま学の日」を活用したことで受けることのできなかった学習内容は、原則家庭学習で補うこととしています。
- 給食は5日以上欠席で停止をすることとなるため、給食を止めることはできません。
- 「家族でやま学の日」に関する事後の報告は求めません。

「家族でやま学の日」の活動のポイント

- 家族で「一緒に過ごす時間」が大切です。
- 「何のために、何を学ぶか」を事前に子どもと一緒に話し合ってみてください。
- 遠くに行かなくても、身近な地域にも「学びの種」はあふれています。

活用例

<p>◇地域の史跡めぐり◇</p>  <p>地域ガイドと一緒に史跡をめぐり、地元の歴史について学び、新聞やスライドにまとめてみよう</p>	<p>◇身近な植物調査◇</p>  <p>家の周りの植物について図鑑やインターネットを使って調べ、分布や季節による違いを整理してみよう</p>	<p>◇いろいろな表現で◇</p>  <p>家族で使う食器など、自由な発想で形作り、実際に使った感想を交流しよう</p>
<p>◇家族で農業体験◇</p>  <p>収穫した野菜などを使ったオリジナル献立を考え、調理を計画して、家族にふるまってみよう</p>	<p>◇自然を感じる◇</p>  <p>山や川、海などの自然に触れ、そこでしかできない体験をしてみたり、写真などの記録におさめたりしてみよう</p>	<p>◇新たなスポーツへの挑戦◇</p>  <p>普段学校では経験できないニュースポーツに、家族みんなで挑戦したり、独自のルールを考案したりしてみよう</p>

実施開始日

令和6年10月1日(火)

※ 申請の実際については、学校にお尋ねください。